

## 漢方薬と西洋薬(一般薬)との併用

漢方薬と西洋薬は併用していいのか?「漢方薬は足し算で、西洋剤はワンピークである。つまりは、基本的に全く邪魔しない関係である。」(著書『本当に明日から使える漢方薬7時間速習入門コース』著者 新見 正則 発行所 株式会社 新興医学出版社)

約7割の漢方薬には「<sup>カンソウ</sup>甘草」が含まれます。血圧が高めな方など、主治医にご相談ください。

### 1・<sup>カクコントウ</sup>葛根湯

自然発汗がなく頭痛、発熱、肩こり等を伴う症状。おなじみの生薬です。カゼの時は「葛根湯」という方も多いのではないのでしょうか? («甘草»が1包に約0.6g配合/1日3包 2.0g)

重大な副作用>偽アルドステロン症(低カリウム血症)・肝機能障害、黄疸  
その他副作用>自律神経系症状、消化器症状、泌尿器科症状、過敏症(皮膚症状)

### 7・<sup>ハチミジオウガン</sup>八味地黄丸

疲労、倦怠感、手足に交互に冷感と熱感がある方、次の諸症:糖尿病、坐骨神経痛、腰痛、高血圧など。多尿、頻尿、排尿痛などを伴う場合。疲労倦怠感、腰痛、口渇などを伴う場合。高齢者の虚弱(フレイル)などで衰弱している場合。

注意) ①体力の充実している患者[副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

②暑がり、のぼせが強く、赤ら顔の患者。

③著しく胃腸の虚弱な患者。

④食欲不振、悪心、嘔吐のある患者。

\*小児等には慎重に投与する。[本剤にはブシ末が含まれている。]

薬効薬理/・実験的糖尿病抑制作用(ラット)・骨代謝に対する作用(ラット)・血圧降下作用(ラット)

その他副作用>肝機能障害、黄疸、心血管系症状(心悸亢進、普通には自覚されない心臓の鼓動を前胸部に感じる不快感。)、消化器系症状、過敏症(皮膚症状)



ハンゲコウボクトウ

## 16・半夏厚朴湯

気分がふさいで、食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、などを伴う諸症：不安神経症、神経性胃炎、せき、不眠症など。体力中等度以下の人で、顔色がすぐれず、神経症的傾向があり、咽喉が塞がる感じを訴える場合に用いる。

その他副作用＞過敏症(皮膚症状)

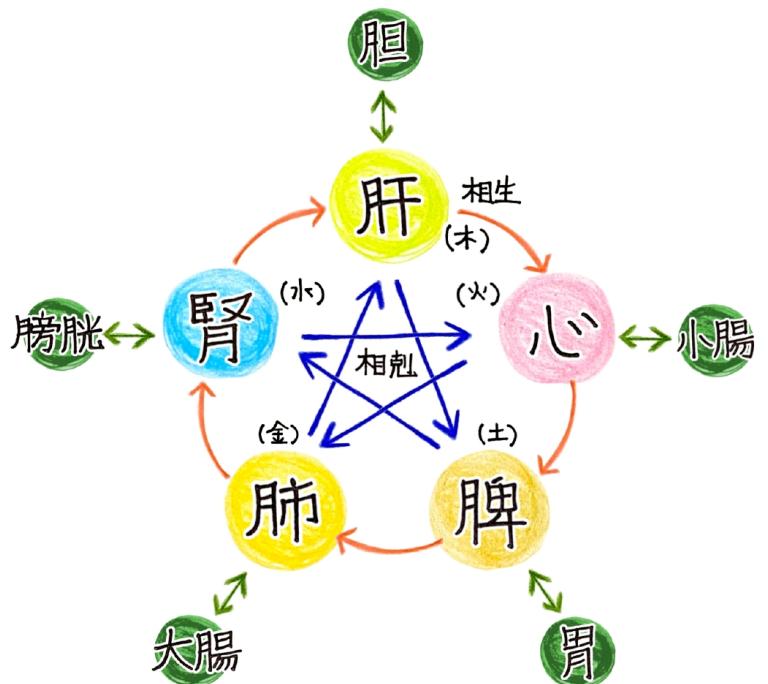
ケイシカジュツブトウ

## 18・桂枝加朮附湯

関節痛、神経痛など。関節痛があり、寒冷により憎悪する場合。微熱、盗汗(ねあせ)、朝の手のこわばり、尿量現象などを訴える場合。(「甘草」が1包に約 0.6g配合)

重大な副作用)＞偽アルドステロン症、ミオパチー

その他副作用＞心血管症状(心悸亢進、普通には自覚されない心臓の鼓動を前胸部に感じる不快感。)、消化器症状、過敏症(皮膚症状)



ショウセイリュウトウ  
19・小青竜湯

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- 1・アルドステロン症の患者
- 2・ミオパチーのある患者
- 3・低カリウム血症のある患者

気管支炎、気管支喘息、鼻炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎。体力中等度の人で、喘鳴(ヒューヒュー)、咳嗽(せき)、呼吸困難などを訴える場合に用いる。

(「甘草」が1包に約1g配合/1日3包 3.0g)

慎重投与) ①病後の衰弱期、著しく体力の衰えている患者

- ②著しく胃腸の虚弱な患者
- ③食欲不振、悪心、嘔吐のある患者
- ④発汗傾向の著しい患者
- ⑤狭心症、心筋梗塞等の循環器系の障害がある患者、又はその既往歴のある患者
- ⑥重症高血圧症の患者
- ⑦高度の腎障害のある患者
- ⑧排尿障害のある患者
- ⑨甲状腺機能亢進症の患者

重大な副作用>間質性肺炎、偽アルドステロン症、ミオパチー、肝機能障害、黄疸

その他副作用>自律神経系症状、消化器症状、泌尿器症状、過敏症(皮膚症状)

臨床成績

本剤は通年性鼻アレルギーに対する「二重盲検試験」(治験実施に関わるすべての人間が、どんな薬を投与するのか一切知らずに行われる治験方法。)において、くしゃみ発作、鼻汁などを改善した。

薬効薬理/・アセチルコリン刺激に対する作用「アセチルコリンは、運動神経の神経終末、交感神経と副交感神経の神経節、副交感神経の神経終末、交感神経の神経終末における伝達物質として機能しています。

トウキシャクヤクサン  
**23・当帰 芍 薬散**

筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく、次の諸症：貧血、倦怠感、更年期障害（頭痛、めまい、肩こりなど）月経不順、月経困難、動悸、慢性腎炎。

その他副作用＞肝機能障害、黄疸、消化器症状、過敏症（皮膚症状）

カミショウヨウサン  
**24・加味逍 遙散**

体質虚弱な婦人で肩がこり、疲れやすく、精神不安などの精神神経症状、ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え性、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害。

（「甘草」が1包に約 0.5g配合/1日3包 1.5g）

重大な副作用＞偽アルドステロン症（低カリウム血症）、肝機能障害、黄疸、消化器症状（腸間膜静脈硬化症）

その他副作用＞過敏症（皮膚症状）

チョウトウサン  
**47・釣 藤散**

慢性に続く頭痛で中年以降、または高血圧の傾向のあるもの。

（「甘草」が1包に約 0.3g配合/1日3包1.0g）

その他副作用＞消化器症状、過敏症（皮膚症状）

ジュウゼンタイホトウ  
**48・十全 大補湯**

病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血。

（「甘草」が1包に約 0.5g配合/1日3包 1.5g）

重大な副作用＞偽アルドステロン症（低カリウム血症）、肝機能障害、黄疸

その他副作用＞消化器症状、過敏症（皮膚症状）

リュウタンシャカントウ  
76・竜胆瀉肝湯

比較的体力があり、下腹部筋肉が緊張する傾向があるものの次の諸症：排尿痛、残尿感、尿のにごり。（「甘草」が1包に約0.3g配合/1日3包1.0g）

重大な副作用＞偽アルドステロン症（低カリウム血症）、間質性肺炎、肝機能障害、黄疸、消化器症状（腸間膜静脈硬化症）

マシニンガン  
126・麻子仁丸

便秘。

その他副作用＞消化器症状、

